

肺癌区域切除における切除マーシンの検討に関する

研究実施のお知らせ

研究課題名

肺癌区域切除における切除マーシンの検討

研究の対象となる方

肺癌（または肺癌疑い）と診断された患者さんのうち、2015年1月から2026年3月の間に神奈川県立がんセンター呼吸器外科で区域切除を受けられた方

研究の目的

肺癌に対する手術の一つである「区域切除」では、癌の周囲に十分な距離（マーシ）を確保して切除することが重要とされています。しかし、肺の部位によっては解剖学的な特徴により、このマーシを十分に確保することが難しい場合があります。本研究では、これまでに当院で手術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、どのような条件で安全なマーシが確保できるか、またマーシと再発との関係について明らかにすることを目的としています。

研究の方法

2本研究は、肺癌に対して区域切除を受けられた患者さんの診療情報を用いて、手術時に確保される切除範囲（マーシ）と再発との関係を明らかにすることを目的としています。研究では、新たな検査や追加の採血などは行わず、これまでの診療で得られた情報（年齢、性別、画像検査結果、手術内容、病理結果など）を電子カルテより取得し、匿名化したうえで解析します。本研究により、より安全で適切な手術方法の確立につながることを期待されます。

[研究の期間]

2026年4月（または研究許可日）～2031年3月

[研究に用いる試料]

なし

[研究に用いる情報の種類]

患者情報(治療時)

性別, 年齢, 生年月, 既往症, 呼吸機能情報 等

腫瘍情報

CT腫瘍径, 病理腫瘍径, 病理腫瘍マージン, 進行度, 腫瘍のCT位置 等

手術治療情報

区域切除の種類, 区域切除の場所, 手術後の合併症の有無 等

その他

最終転帰(再発・生存の有無, 生存確認日または亡くなられた日, 死因 等)

試料・情報の提供・取得・管理

この研究は当センターのみで実施されるため、外部への情報の提供はございません。収集した情報は、当センター呼吸器外科科に集約し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理します。

個人情報の管理方法

患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように符号化し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。

また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究資金および利益相反

この研究は（研究責任者の所属する診療科の研究費）にて行います。医学的視点から実施する研究であり、特定の企業や団体の利益や便宜を図るものではないため、申告すべき利益相反状態はありません。

研究組織

この研究は単機関研究として行います。

研究責任者：

神奈川県立がんセンター 呼吸器外科 伊坂哲哉

研究事務局

神奈川県立がんセンター 呼吸器外科 伊坂哲哉

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者: (氏名) 伊坂哲哉

連絡先: 神奈川県立がんセンター 呼吸器外科

住所 〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2

電話番号 045-520-2222 (代)

研究事務局: (氏名) 伊坂哲哉

連絡先: 神奈川県立がんセンター 呼吸器外科

住所 〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2

電話番号 045-520-2222 (代)